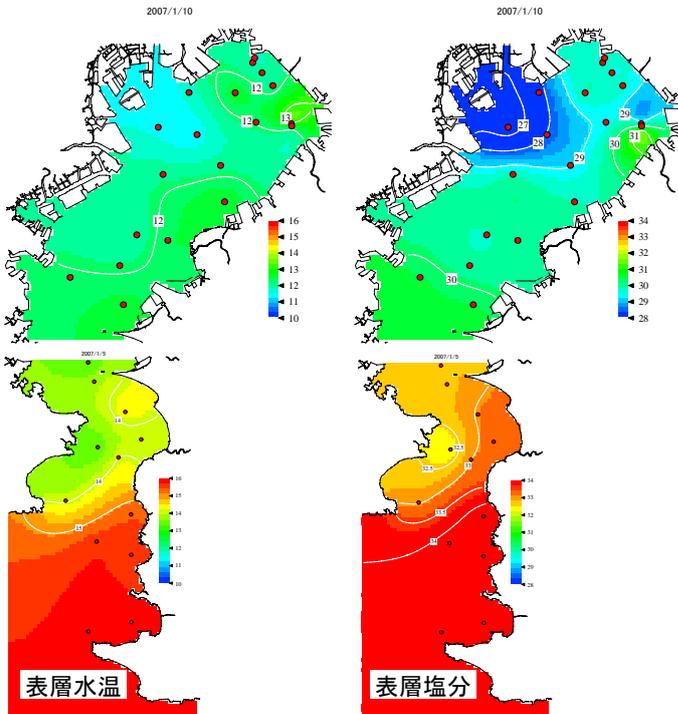


東京湾海況情報 18-10

東京湾水質調査結果（平成19年1月分）

平成19年1月15日
 千葉県水産総合研究センター
 東京湾漁業研究所
 〒293-0042 富津市小久保3091
 TEL 0439-65-3071 FAX 0439-65-3072
 E-mail futtsu-gk@mz.pref.chiba.lg.jp

東京湾水質調査結果(平成19年1月分)



底層(または50m)水温 底層(または50m)塩分
図1 東京湾の水温・塩分分布

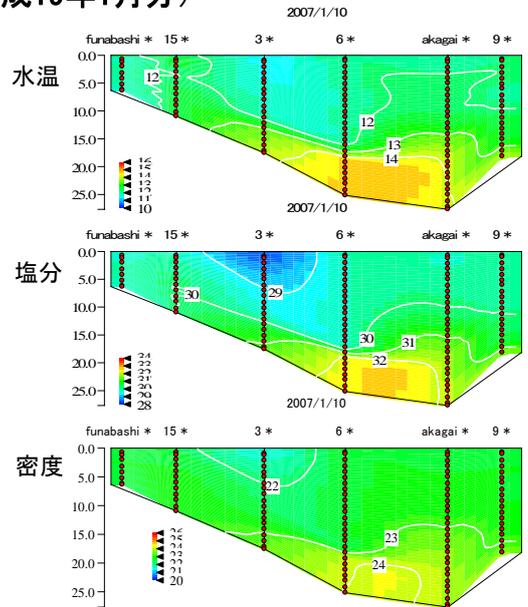


図2 内湾の鉛直分布

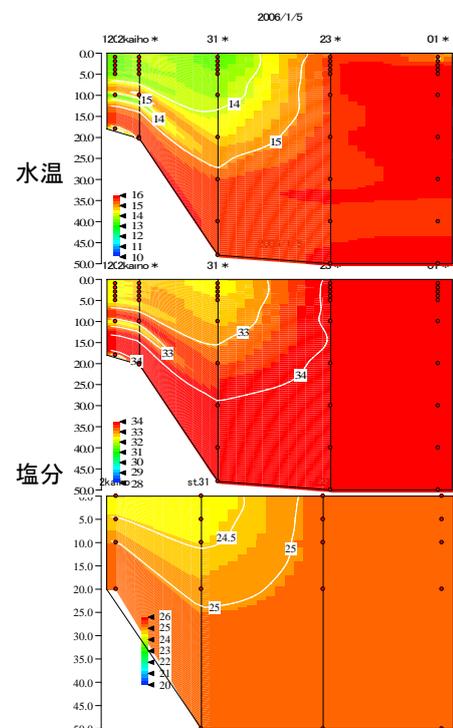
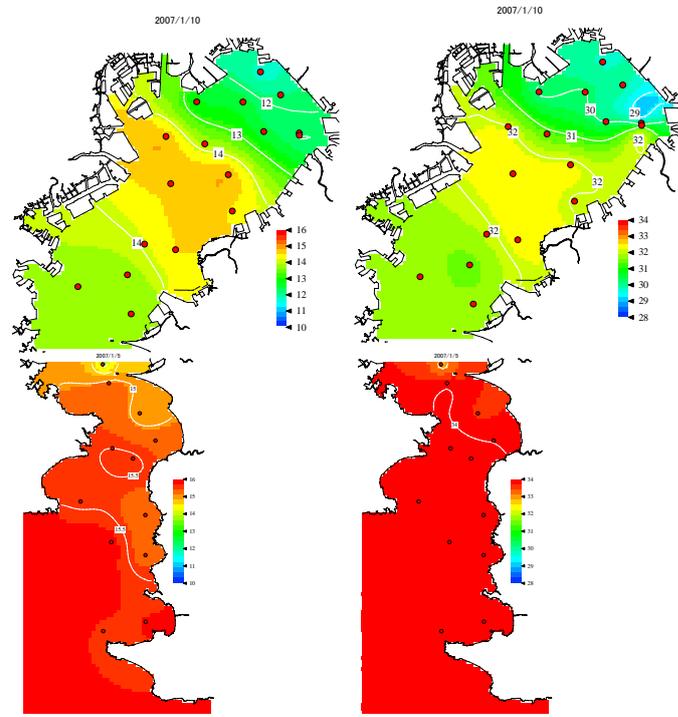


図3 内房の鉛直分布

内房と内湾の調査日がずれ、その間に時化と沖合水の波及があり海況が大きく変わったと思われるので、分布図を分けています。

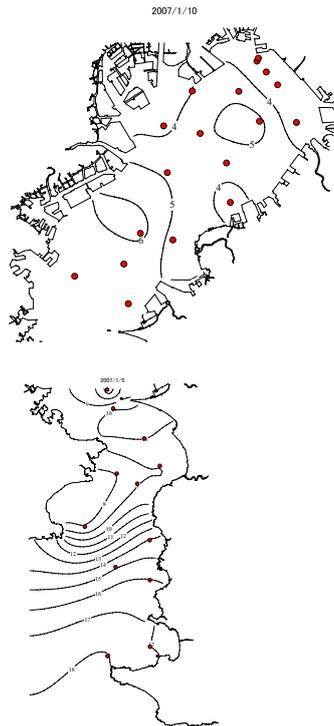
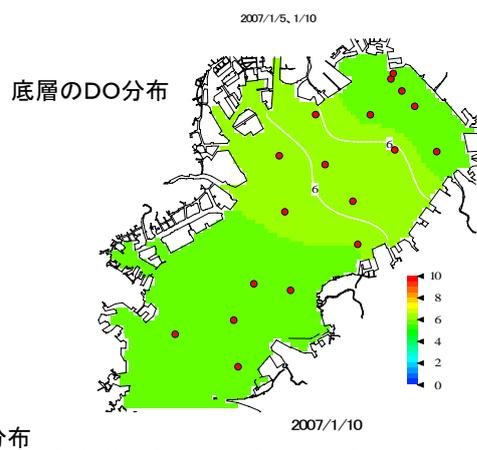


図4 透明度の分布 (単位: m)



鉛直分布

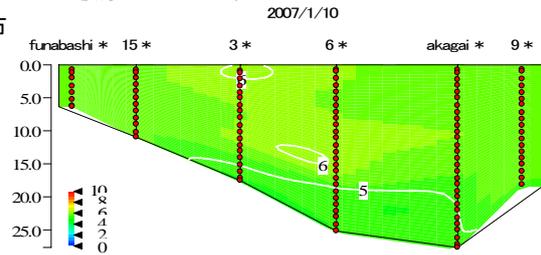
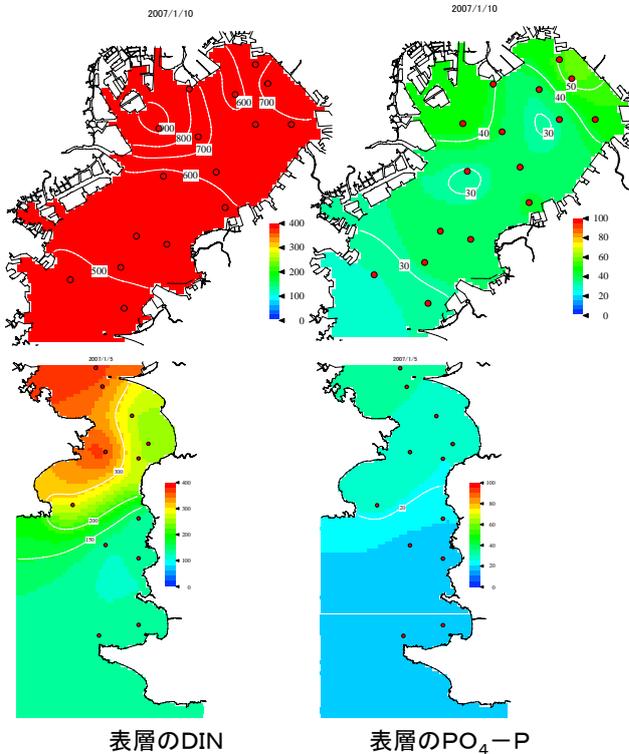


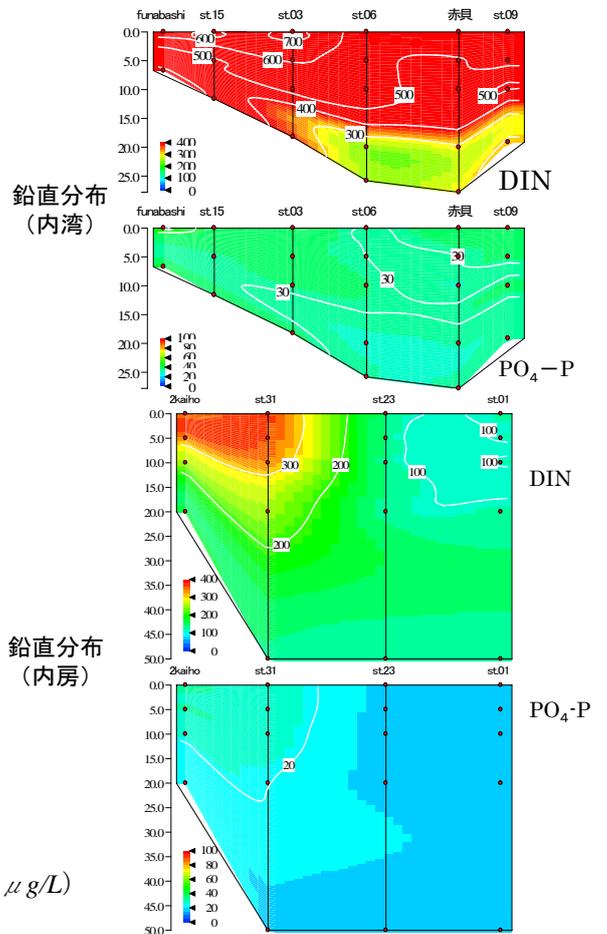
図5 内湾のDO分布 (単位: ml/L)



表層のDIN

表層のPO₄-P

図6 栄養塩の分布 (単位: µg/L)



水温・塩分(図1~3、表1)

表層の水温は、内湾は12℃前後、内房は13~16℃でした。平年と比べると、湾奥は2℃ほど高め、富津と盤州が1℃ほど高めであり、それ以外はほぼ平年並みでした。表層の塩分は、内湾は26~32(平年より2~3低め)、内房は32~34(平年より0~1.5低め)でした。

南北縦断ラインでの水温と塩分の鉛直分布は、内湾は水温11~15℃、塩分は28~33でした。内房は、水温13~16℃、塩分32~35でした。内房北部の底層には外洋を起源とする暖水が分布していました。この影響もあって、内房北部および内湾の底層水温は平年より1~3℃ほど高くなっていました。

赤潮の状況(図4、表1)

赤潮の発生は見られませんでした。

出現プランクトンのうち比較的多く見られたのは、珪藻のスケルトネマ(*Skeletonema costatum*)でした。

透明度は、内湾 3~6 m、内房 8~18mでした。表層のクロロフィルaは、内湾 5 μg/L 以下、内房 3 μg/L 以下でした。

千葉県赤潮の目安(内湾海域)は

「海色：オリーブ色~褐色、溶存酸素の飽和度：150%以上、透明度：1.5m 以下、

pH：8.5 以上、クロロフィルa量：50 μg/L 以上」としています。

貧酸素水塊の状況(図5、表1)

貧酸素水塊の発生は見られませんでした。

なお、水産総合研究センターでは溶存酸素量 2.5ml/L (飽和度50%) 以下を貧酸素水としています。

栄養塩類(図6、表1)

表層の溶存無機態窒素(DIN)は、内湾 400~750、内房 100~360 μg/L であり、内湾・内房ともにほぼ平年並みでした。表層のリン酸態リン(PO₄-P)は、内湾は25~50、内房は15~25 μg/L であり、内湾・内房ともにほぼ平年並みでした。

各のり漁場とも、東京湾で色落ちが起こると言われる指標(DINで100 μg/L、PO₄-Pで12.5 μg/L)より栄養塩は多かったです。

黒潮の動き(図7)

1月10日の一都三県漁海況速報によると、黒潮は三宅島付近を通ったのち東北東に流れていました。引き続き、駿河湾~相模湾に暖水が波及し、東京湾湾口にも暖水の波及が見られるので注意が必要です。

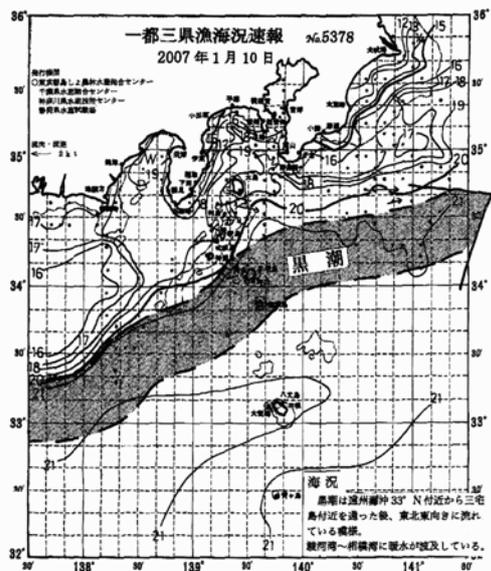


図7 黒潮の動き

表1 主な調査点の水質調査結果(表面)

調査点	2007/1/5 (内房)							1/10 (内湾)											
	透明度	水温	塩分	pH	底層のDO (mg/L)	溶存無機態窒素 (μg/L)	リン酸態リン (μg/L)	アンモニア態窒素 (μg/L)	クロロフィルa量 (μg/L)	透明度	水温	塩分	pH	底層のDO (mg/L)	溶存無機態窒素 (μg/L)	リン酸態リン (μg/L)	アンモニア態窒素 (μg/L)	クロロフィルa量 (μg/L)	
船橋	3.5 (3.0)	11.5 (9.6)	29.47 (30.99)	8.3 (8.2)	5.5 (5.9)	645 (703)	51 (42)	85 (172)	1.5										
st. 15	4.6 (4.5)	12.3 (10.6)	29.56 (31.41)	8.4 (8.2)	5.4 (5.7)	574 (639)	34 (29)	51 (153)	3.7										
st. 3	4.8 (5.1)	11.1 (10.6)	28.02 (31.37)	8.4 (8.2)	4.6 (5.8)	740 (743)	36 (32)	71 (233)	3.0										
st. 6	4.9 (6.2)	11.5 (11.0)	29.58 (31.01)	8.4 (8.3)	4.8 (5.3)	541 (579)	29 (26)	38 (130)	4.2										
st. 9	5.2 (6.3)	11.9 (11.3)	29.71 (32.04)	8.4 (8.2)	5.1 (5.7)	540 (509)	33 (26)	45 (94)	2.5										
盤洲Cブイ	3.8 (4.9)	12.4 (12.0)	29.58 (31.72)	8.4 (8.2)	4.3 (5.4)	590 (561)	38 (32)	52 (113)	1.9										
st. 8 (盤洲Aブイ)	4.6 (5.5)	12.2 (11.2)	29.74 (31.98)	8.4 (8.2)	4.6 (5.2)	548 (529)	36 (28)	49 (104)	1.1										
富津ベタ	5.8 (5.6)	12.3 (11.4)	30.21 (32.00)	8.4 (8.2)	5.3 (5.5)	425 (463)	28 (29)	46 (65)	2.5										
第2海ほ下	10.0 (7.1)	13.7 (12.4)	32.64 (33.14)	8.1 (8.3)		341 (359)	27 (21)	24 (62)	0.7										
st. 31	8.0 (11.8)	13.3 (14.2)	32.25 (33.78)	8.1 (8.3)		360 (235)	24 (17)	18 (33)	2.2										
st. 23	15.0 (21.3)	15.6 (16.0)	34.21 (34.48)	8.2 (8.3)		116 (110)	14 (12)	6 (14)	0.4										
st. 1	18.0 (19.7)	15.7 (16.5)	34.32 (34.51)	8.2 (8.2)		110 (108)	14 (12)	7 (16)	0.3										
st. 10	10.0 (9.3)	14.2 (13.8)	33.05 (33.80)	8.1 (8.3)		261 (237)	23 (15)	16 (37)											
st. 12	9.0 (7.2)	13.3 (13.3)	33.18 (33.67)	8.1 (8.3)		242 (257)	22 (16)	12 (42)											
st. 22 (根田沖)	14.0 (16.7)	15.3 (15.6)	34.24 (34.37)	8.1 (8.3)		121 (131)	16 (12)	6 (15)											
st. 24	16.0 (19.0)	15.9 (15.7)	34.26 (34.43)	8.0 (8.2)		112 (124)	15 (14)	7 (14)											
st. 26 (館山湾内)	17.0 (19.2)	15.7 (16.1)	34.33 (34.35)	8.1 (8.2)		111 (127)	15 (12)	7 (17)											

※透明度とクロロフィルa量の網掛けは赤潮、DOの網掛けは貧酸素水の基準に達していることを示しています。

資料：東京湾水質調査(1/10：内湾(わかふさ)、1/5：内房(ふさみ丸))
海上保安庁海洋情報部(千葉灯標モニタリングポスト)
一都三県漁海況速報、東京湾口海況図